

袋高通信

あいのだより

'18 5月号

5月15日発行

通巻第168号

静岡県立袋井高等学校

求める力

校長 宮本 宗明

新年度を向かえ、一ヶ月が経とうとしています。お子様達は新しい環境の中で、希望とやる気を持って、高校生生活を過ごしているでしょうか。一年生は袋井高校のリズムに慣れ、楽しく、そして目標を見つけて行動を始めたでしょうか。二年生は上級生としてリーダーシップを発揮し、自己目標達成に向けた努力を続けているでしょうか。三年生はいよいよ総仕上げの年。部活動にも学習にも、納得できる結果となるよう、覚悟ができていますでしょうか。学校では、お子様たちが順調にスタートを切り、実力が発揮できるよう見守って参ります。御家庭でもお気づきの点がございましたら御連絡ください。



さて、今年度のスローガンですが、昨年から引き続き

「一意専心」

としました。袋井高生には「一つのことに一生懸命頑張る力」があります。これが袋井高生の強みです。今年「一意専心」の精神を基盤に、「想像力」、「勇氣」、「敬意」の三つを柱に学校生活にチャレンジしてもらいたいと考えています。

一 求む、「想像力」

今までと同じことを言われたとありに実行していれば安定しています。しかし、同じことの繰り返しでは進化がありません。これからの社会で求められる能力はオリジナリティーです。新たに始まる共通テストも、答えを選ぶだけではなく自分の考えをまとめ、言葉で表現する力が求められます。学校生活をおし、人とは違う視点で新しいことに挑戦させたいと思います。

二 求む、「勇氣」

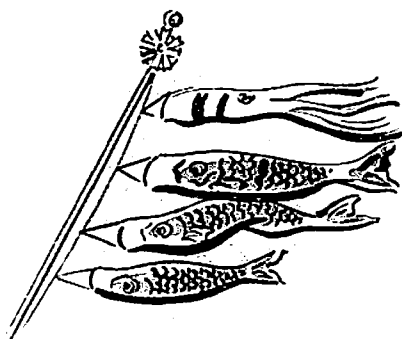
人前で話し、指示を出すためには自信が必要です。授業や学校行事、部活

動等で自分の考えを発表し、自分たちで活動することが自信に繋がります。少しずつ、成功体験を積み、新しいこと、人と違うことに挑戦する勇氣を身につけさせたいと考えます。

三 求む、「敬意」

友達が勇氣をもって発表した提案や意見に対して、敬意を払い、応援する行動が必要です。みんなと違うということを否定し、排除してはいけません。想像力や行動力を持った友達の能力を素直に認め、競争することによって向上させたいと考えます。

六月一日〜二日には緑風祭が開催されます。是非、お越しいただき、お子様の「一意専心」な姿を肌で感じてください。



教務課より

教務課

新学期の最初の一月

一年生は、大きく生活環境が変わり、緊張の続いた毎日だったのではないのでしょうか。通学方法や時間、授業内容等すべてが中学校と違いますが、この便りが手元に届くころには、少し周りを見渡せる余裕ができていくといえますね。

二年生は、志望する進路で志望別に文理にクラスが分かれました。新しいクラスの先生や友人とうまくコミュニケーションがとれていますか。部活動や学校行事も二年生が中心となって活動することが増えてきます。学習と部活動の両立を考え、バランスの取れた取り組み方を構築していきましょう。

三年生は、自分の進みたい大学など、進路目標を明確にする時期です。進路目標から逆算をして、今何をやる必要があるかを認識できているでしょうか。

まずは時間の管理から

袋井高校での三年間では、各学年とも「やらなければいけないこと」「袋井高校生としての「タスク」が沢山あります。各自、今やらなければならないことは、わかっているはずですが、しかし、「いつ」「何を」「どのようにして」やるのか、計画し、実行するまでに時間が、かかる生徒がいます。

「タスク」管理の基本は、第一に時間を管理することです。時間を管理するには、いくつかの工夫が必要です。

その一つは基本的な生活習慣の確立です。まずは、毎朝、決まった時間に起き、決まった時間に登校すること。帰りも同じように、決まった時間に帰り、決まった時間に家庭学習をはじめ、決まった時間に就寝することです。日没が遅くなると、明るいからつい帰る時間が遅くなりがちな生徒が増えてきます。帰宅時間が遅くなると、課題をやる時間がなくなる。就寝時間は遅くなる。朝起きられない。学校の授業に集中できなくなる。といった負のスパイラルに陥ります。結果として時間をうまく管理することができず、「タスク管理」が上手にできなくなり、ご家庭でも、起床、就寝時間とともにお子様の登下校の時間の把握、管理をお願いいたします。

スマホのルール

時間の管理を実行していく上で、スマホのリスクをどれだけ回避することも、一つのポイントです。自分の計画した「タスク」以外に、突然の「タスク」が入ってくると時間管理で狂いができます。スマホからは、友人からのSNSやゲームなど「突然のタスク」が入ります。それといかに向かい合い、管理しているか検証してみてください。問題があるようでしたら、今一度家庭でのスマホのルールを検討してください。使用す

る時間、場所の約束は守られているでしょうか。

一学期のこの時期に自分の生活リズム、時間管理の基礎をつくることです。この一年の学力に大きく影響します。御家庭でも、お子様の時間管理にご協力ください。

(教務課長 山下進也)

進路課より

進路課

特進クラスの結果

今年の入試では、国公立大学の合格者は五二名で、そのうち文系特進と理系特進の合格者は三八名でした。県内の大学では、静岡大学に七人、静岡県立大学に三人、静岡文化芸術大学に三人という結果でした。センター試験では苦戦しましたが、安易に第一志望を変えず、最後までチャレンジする姿勢を貫き、中後期試験で合格を勝ち取った生徒もいました。

また、名古屋大学や埼玉大学などにもセンター試験を用いた推薦で合格しました。互いに切磋琢磨し、励ましあう環境がこの結果につながったのだと思います。

特進クラス以外からも国公立大学に一四名が合格しました。特進クラスがリードする形で、学年全体が大学受験に向かって行くことができました。

三年学習合宿

三年生の学習合宿を七月三〇日から八月三日の日程で、浜名湖ロイヤルホテルで実施します。昨年度参加した生徒の感想に「他の人の学習法や集中法が聞けてよかった」「よい刺激を受けてその後の学習時間が増えた。」というものがあ、このことから当初の目的に合う合宿ができたことが分かります。今年も特進クラスは原則全員参加とし、他のクラスも併せて一〇〇名の規模で実施します。費用は五万円程かかりますが、部活動引退後、受験勉強の体制作りには最適な合宿です。三年生の積極的な参加を期待します。

補講

今年三年生の土曜補講は五月一九日から始まります。六月五日から理社の平日放課後補講もスタートします。部活動引退後の学習習慣作りの一助として、積極的な参加を募集していきます。

募集期間については「一学期」夏休み「二学期」に分けて受講希望を取る予定です。このことにより、生徒の学習の進捗状況に応じた補講が可能になります。

二年生の土曜補講は五月一九日から、一年生は六月九日からです。また、一・二年生の夏休み補講は前期のみ五日間です。後日、案内と申込書を配布しますので、積極的に参加してください。

進路室の自習机

進路室では自習机を二四台設置しています。平日一八時三〇分まで自習できます。教室とは明らかに違う、闘つ雰囲気になった空間を今年も大いに活用してください。

(進路課長 大村生実)

新学期を迎えて

生徒課

新学期が始まって一カ月が経過しましたが、一年生は高校生活に慣れてきたでしょうか。中学校とは異なる生活の連続で疲れが出てくる頃だと思えますので、生活のリズムをつかんでいるか今一度様子を聞いてください。二年生は中堅学年としての自覚を持ち、後輩の指導と自己の生活を充実したものにしたいと思いたいと思います。三年生は受験生として高い進路意識をもたせることも、各部とも最後の大会・発表会に向け、悔いの残らないよう頑張らせてください。

今年度も生徒課は以下の目標を基本として指導してまいります。

(一) 部活動、特別活動へのきめ細かな支援により、生徒の主体性、自立心の涵養を目指す。

一年生の部活登録も終わり、各部の活動も活気を帯びていきます。運動部は総体予選が始まり、三年生にとっては最後の大会と

いうことで、今までの練習の成果を発揮して上位を目指して一杯頑張ってくださいと思います。部活動を通して体や心を鍛えると同時に学業との両立を目指して頑張ってもらいたいと思います。

そして、六月一日・二日に行われる本校文化祭「緑風祭」に向けて生徒会を中心に準備を進めています。今年度のテーマは「彩光」です。生徒だけでなく保護者や地域の方々に楽しんでいただけるような文化祭を目指していますので、ぜひ「緑風祭」に足を運んでください。

(二) きれいな教室・廊下、美しい身なり、気持ちの良い挨拶・言葉遣い、大きな声での校歌斉唱を目指す。特に明るい挨拶や言葉遣い、マナーの向上に努めさせてください。遅刻に気を付け八時二〇分には教室に入るよう心がけてください。三年生は進路実現のため、早めに登校して教室で勉強する習慣をつけてほしいと思います。また、食事と睡眠に留意し、規則正しい生活を心がけてください。年度当初は自転車事故が多発します。特に一年生は中学時代と異なり、通学の距離が長くなり、保護者の皆様にとっては心配のことと思います。並進や一時停止義務違反や音楽を聴きながらの運転、携帯電話を使用しながらの運転は

いっこと、今までの練習の成果を発揮して上位を目指して一杯頑張ってくださいと思います。部活動を通して体や心を鍛えると同時に学業との両立を目指して頑張ってもらいたいと思います。

ルール違反であると同時に非常に危険で、自転車加害者になる場合もあります。命を守る観点からもマナーを守り、交通法規を守るよう御家庭におかれましては御指導をお願いいたします。

最後に不審者に御注意をお願いします。昨年も多くの不審者の情報がありました。できるだけ明いところを通る。一人で帰らず、複数で帰る。もし、不審者にあつたらすぐに警察に通報する。以上についてもよろしく願います。

(生徒課長 澤木 徹)

保護者の皆様へ

総務課

PTA新会員の皆様には、去る四月六日の入学式後に監事一名、理事三名(評議員兼任)、評議員一六名を選出していただきました。役員・評議員の方々はじめ会員の皆様には様々な場面で御手数をお掛けしますが、本校の教育活動の推進、教育環境の整備のため力をお貸しいただきますよう、お願いいたします。

主なPTA行事予定をお知らせします。詳細につきましては、その都度生徒を通じて御案内させていただきます。

五月一五日(火)午後(本校体育館) PTA・後援会総会

六月一五日(金)午後(本校校内) 授業参観・PTA地区会

部活動保護者会
九月一四日(金)、二二日(金)

一・二学年の学年PTA
また、PTA評議員は三つの委員会活動も行っていきます。

生徒・保健委員会
交通安全街頭指導、祭典補導等
広報・保健委員会
緑風祭バザー運営、写真撮影等
進路委員会
模試監督への協力等

その他、各行事の駐車場係にも御協力いただいています。
最後に、防災、奨学金(在校生・進学後)に関する事は総務課まで御連絡ください。

(総務課長 牧田 真)

研修の意義

研修課

研修課は教員の資質向上を目的とした様々な研修を統括している分掌です。県総合教育センター(掛川)が主体となつて教員を対象とした研修プログラムを企画立案し、それを各高等学校研修課が受け教員に参加を促すという流れになっています。研修内容は多岐に渡り、長期休暇などを利用して教育に関する包括的な研修が行われています。教員の資質向上は、お子様方の成長

にそのまま還元されるものであるとの考えのもと、積極的な参加が望まれています。

また本校においては国際交流の環境といたしましてオーストラリアの姉妹校、T・H・アングリカン・カレッジとの学校訪問を研修課の主催のもと相互に行っています。グローバル化が叫ばれて久しい中、国際教育は教育の必須課題であり、その機会の提供は必然であると考えております。今年度は一・二年生を対象にオーストラリアを訪問いたします。参加人数には限りはありますが、お子様の御参加を是非御検討ください。

(研修課長 久野正幸)

生活の充実は 身体と心の健康から

保健厚生課

(一) 体調管理

学習活動は体調を整えることから始まります。毎朝のSHRでは、担任による「健康観察」を実施し、その日の生徒の体調を担任が確認しています。学校生活を充実させるためにも体調管理をしっかり習慣つけてください。そのために、十分な睡眠や正しい食習慣が必要になりますので、御家庭での御協力を願います。

(二) 教育相談

本年度も「JIMMの健康調査」を

実施し、悩みを抱えている生徒の心の状態の早期把握に努め、教育相談担当者と担任間で情報共有を定期的に行います。また、昨年に引き続き、校内で行うスクールカウンセラーによるカウンセリングを月に一回設定します。学校生活で生じる様々な相談が出来ますのでお気軽に利用してください。

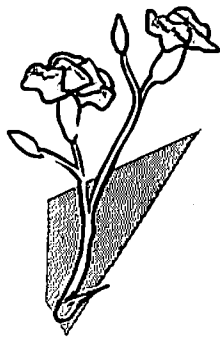
(三) 清掃活動とゴミの減量化

学校から出るJIMMの量をできるだけ少なくするために、整備委員会が中心となり、「JIMMの減量化や分別」を生徒に呼びかけています。また、気持ちよく生活できるように、教室前廊下とトイレの行き届いた清掃の呼びかけも委員会为重点的に行っています。

(四) 福祉・共生教育

福祉委員会が中心となり、特別支援学校等の関連施設との交流活動やボランティア活動を実施しています。この活動を通し、「福祉」や「共生」について考え、社会の一員として行動するための豊かな心を育てていきたいと考えます。

(保健厚生課長 横地 亨)



図書館の役割

図書課

高校時代、恩師に暗唱することを教わった。百人一首は当然。古典の冒頭部分、斎藤茂吉「死にたまふ母」、宮澤賢治「永訣の朝」、白居易「長恨歌」など様々なものを覚えた。何故こんなに覚えなくてはならないのか。少しばかり恨めしい気持ちでいた頃、恩師曰く、「君達は『心を耕し種をまく』時期だ。芽が出て花を咲かせ実を結ぶのは何十年か後、心には栄養が必要だ。」と。

当時はわからなかったが、嬉しいにつけ悲しいにつけ、覚えたフレーズが浮かぶことがよくある。

養老孟司は著作の中で彼の恩師の言葉、「教養とは人の心のかなしみをわかる心を用い」を紹介している。

近年の大学入試を見ると教養主義に回帰しつつあるように感じる。哲学・歴史・文学・芸術。すべてには役に立たないかもしれないが心を豊かに耕してくれるもの、人の心の「かなしみ(悲しみ・哀しみ・愛しみ)」をわかるための心を養うものが今求められている。

図書館は情報ステーションと読書ステーションの役割とともに、そうした教養を養うための役割も担っている。皆さんも図書館へどうぞいらっしやい。

(図書課長 戸塚 恵)

袋井高生の活動を 伝えします！

広報課

広報課は、学校ホームページの運営や学校案内、中学生に配布するリーフレットの作成、また、夏の中学生の一日体験入学と秋の公開授業の企画運営を担当しています。

学校ホームページでは、学校行事を紹介する「行事等ニュース」で袋井高校の様子をできるだけリアルタイムで紹介しています。今年度は「部活動ニュース」の更新も力を入れたりと検討しています。

夏の中学生の一日体験入学は、昨年度は七三五人の参加がありました。秋の公開授業は、中学生だけでなく、在校生の保護者や地域の方にも公開しており、二〇〇人以上の参加がありました。授業だけでなく、部活動の見学もできますので、生徒の様子を是非見ていただきたいと思います。

また、広報委員会が「学校新聞」を夏と春の二回作成、発行しています。

これらの活動を通して、生徒たちが、学業、部活動、学校行事に一生懸命取り組んでいる様子を皆様にお伝えできたらと考えています。

(広報課長 石川泰三)

建学の精神

本校建学の基調を「志を立つ」強靱な人間の育成」におき、この地を、一人ひとりの生徒が、真に、「未来につながる人生の知恵を学ぶ」殿堂とする。

校訓 自立・連帯・敬愛

建学の精神

本格的な「人生の展望」を見さだめ、その実現に立ち向かう「自力の養成」は、高校教育が果たすべき重要な課題である。

普通科高校として、学園創造に取り組む本校建学の基調を「志を立つ」強靱な人間の育成」におき、この地を、一人ひとりの生徒が、真に「未来につながる人生の知恵を学ぶ」殿堂とする。

一年部

主任	副主任	11HR	12HR	13HR	14HR	15HR	16HR	17HR	18HR	学年付
大石	原田	山内 (英語)	荃村 (地歴公民)	三田 (国語)	西藤 (数学)	原田 (理科)	三浦み (保健体育)	浅場 (国語)	荒浪 (保健体育)	上村 (養護)
		澤木 (保健体育)	大石 (国語)	松本 (数学)	伊藤 (英語)	鈴木秀 (地歴公民)	山下通 (数学)	尾身 (理科)	清水 (英語)	/

(上段は正担任、下段は副担任)

●本年度の取り組み

1. 自分の進路を見据えた、主体的な文理選択が行える指導を行う。
2. 予習を前提とした授業を行い、授業への理解をより深めさせる。
3. HR活動、集会、面談を通じ袋井高校の生徒としての自覚と誇りを持たせ、公共心の育成を図る。

●学年主任より

御入学おめでとうございます。

ようやく高校生活にも慣れ、学習に部活動に精を出す1年生諸君の姿が見られます。何かに熱中し、努力をしている様子は実にすばらしく、私どもも元気をもらっているような気持ちになります。

これから乗り越えなければならない壁はたくさんありますが、入学したときの志を常に胸に抱き、主体的に将来を見つめ、進路選択をしていただきたいと思います。

学年部一同、精一杯努めて参りますので、御理解御協力のほどよろしくお願いいたします。

二年部

主任	副主任	21HR	22HR	23HR	24HR	25HR	26HR	27HR	28HR	学年付
加藤	長谷川明	山口 (数学)	増田 (国語)	堀内 (英語)	長谷川華 (数学)	杉浦 (保健体育)	長谷川明 (理科)	河合 (数学)	榊原 (保健体育)	丸山 (理科)
		牧田 (地歴公民)	石川 (地歴公民)	戸塚 (国語)	加藤 (地歴公民)	横地 (理科)	三浦か (英語)	藤澤 (英語)	鈴木綾 (家庭)	高林 (理科)

(上段は正担任、下段は副担任)

●本年度の取り組み

1. 四年制大学(国公立)進学を見据え、HR活動、集会、面談などを有効に活用した進路指導を行う。
「自分の進路希望に合ったコース・科目選択ができた」と答える生徒85%以上を目指す。
2. 学習記録の確認を徹底し、授業・補講の準備を徹底させる。
平均家庭学習時間、平日120分以上、休日180分以上を目指す。
3. 挨拶、言葉遣い、校則遵守など本校生徒としてふさわしい態度を育てる。
「校内外において、袋井高校生として自覚ある言動ができた」と答える生徒90%以上を目指す。

三年部

主任	副主任	31HR	32HR	33HR	34HR	35HR	36HR	37HR	38HR	学年付
落合 (数学)	磯部 (国語)	塚田 (情報)	樽松 (英語)	蔵原 (保健体育)	鈴木彰 (国語)	磯部 (国語)	高瀬 (数学)	久野勝 (理科)	佐藤晃 (国語)	山下進 (数学)
		深田 (地歴公民)	栗田 (地歴公民)	落合 (数学)	大村 (国語)	柿澤 (英語)	久野幸 (英語)	吉田 (理科)	山田 (保健体育)	佐藤正 (英語)

(上段は正担任、下段は副担任)

●本年度の取り組み

1. 「進路資料の検討や学部等の進路決定が自発的、主体的に行えた」と答える生徒が 90% 以上。
2. 平均学習時間平日 4 時間、休日 6 時間以上。
3. 「公共心を持ち、常識をわきまえた生活ができた」と答える生徒が 90% 以上。

●学年主任より

今年は勝負の年、学力を付け受験に臨め。
易きに流れることなく、自分の限界に挑戦せよ。

教職員の異動

非常勤講師	主査	非常勤講師	教諭	教諭	教諭	教諭	教諭	教諭	教諭	教諭	副校長	転入	主査	教諭	教諭	教諭	教諭	教諭	副校長	転出	非常勤講師	非常勤講師	臨時講師	非常勤講師	教諭	非常勤講師	退職

保護者の口 上手な欠席連絡

八時一五分まで、欠席連絡は職員室まで教員が受け
ます。早朝から出勤している教員は限られています。
保護者の電話を受けた教員はパソコンに欠席事項を
入力していきます。現在学校では紙での記入はあこ
なっておりません。五、六件の電話が次々とかかり
入力に間に合わないことがあります。連絡したのに
担任に伝わっていないかという苦情はこのようにな
原因が考えられます。そこできちんと早く正確に伝
えるために次の点をお願いします。

- ①お子さんの出席番号まで連絡していただくと入力ミスがなくなります。
例 ○年○組○○番○○○○の母親です
同姓で間違えやすい名前もありますので、出席番
号をいって頂けると助かります。
- ②回線や電話の状態によって声が聞き取りにくい場
合があります。声は少し大きめに、はっきりとお
願います。
- ③風邪の場合は「何度の熱」まで連絡して頂けると
助かります。
現在学校では、何度の熱による欠席かまで把握す
るようになっています。
- ④祖父母の忌引の場合は父方、母方を加えて頂くと
助かります。
- ⑤本校では保護者からの欠席連絡を原則としていま
す。
最近本人からの連絡が増えておりますが、場合によ
っては担任による確認の連絡をいれる場合もあ
ります。保護者による連絡をお願いします。
- ⑥連絡無しの欠席は、朝のSHR後に担任から確認
の電話が入ります。
本人が安全に学校に着いたかの確認を必ずしてい
ます。御了承下さい。
スムーズな欠席連絡ができますよう保護者の御協力
をお願いいたします。